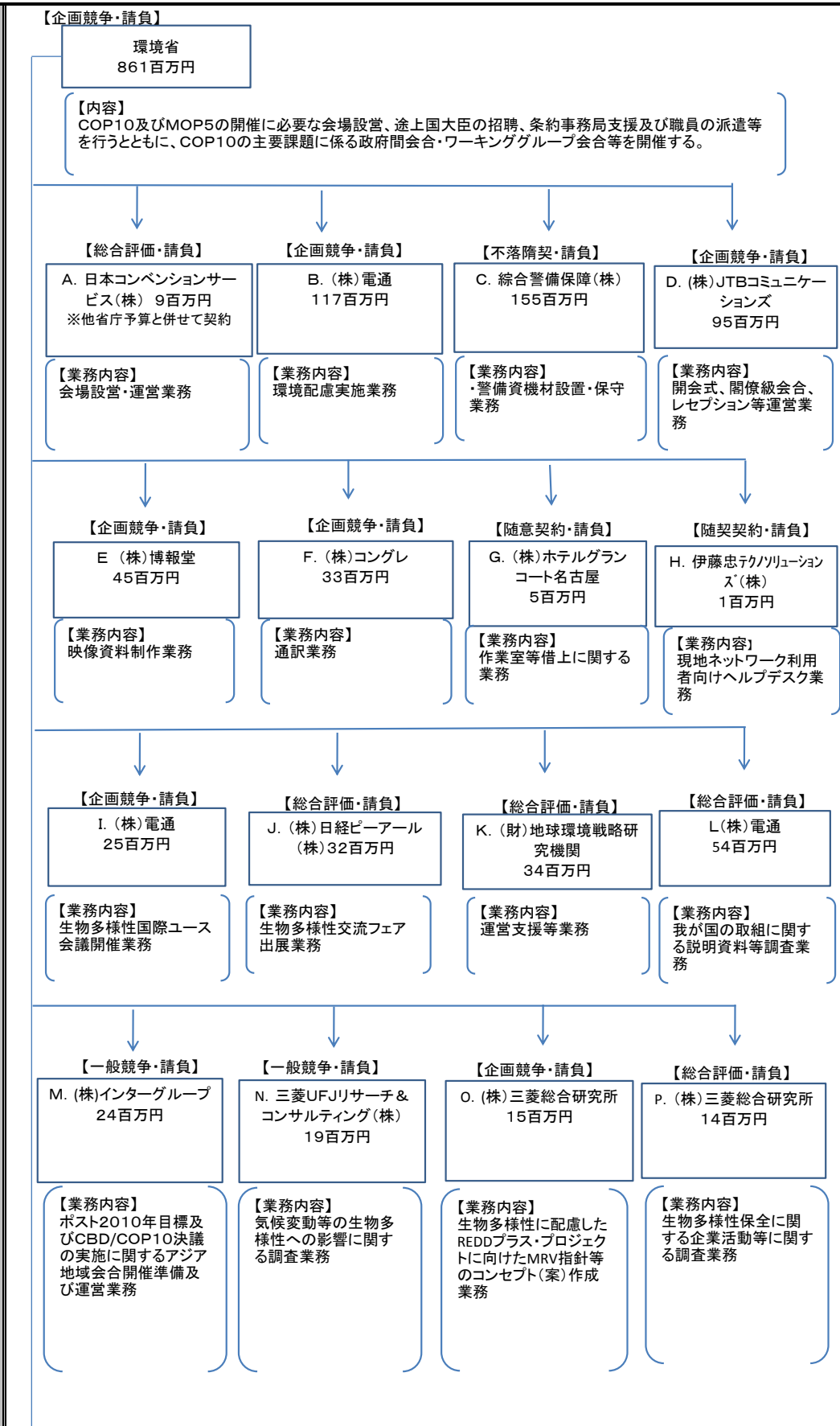


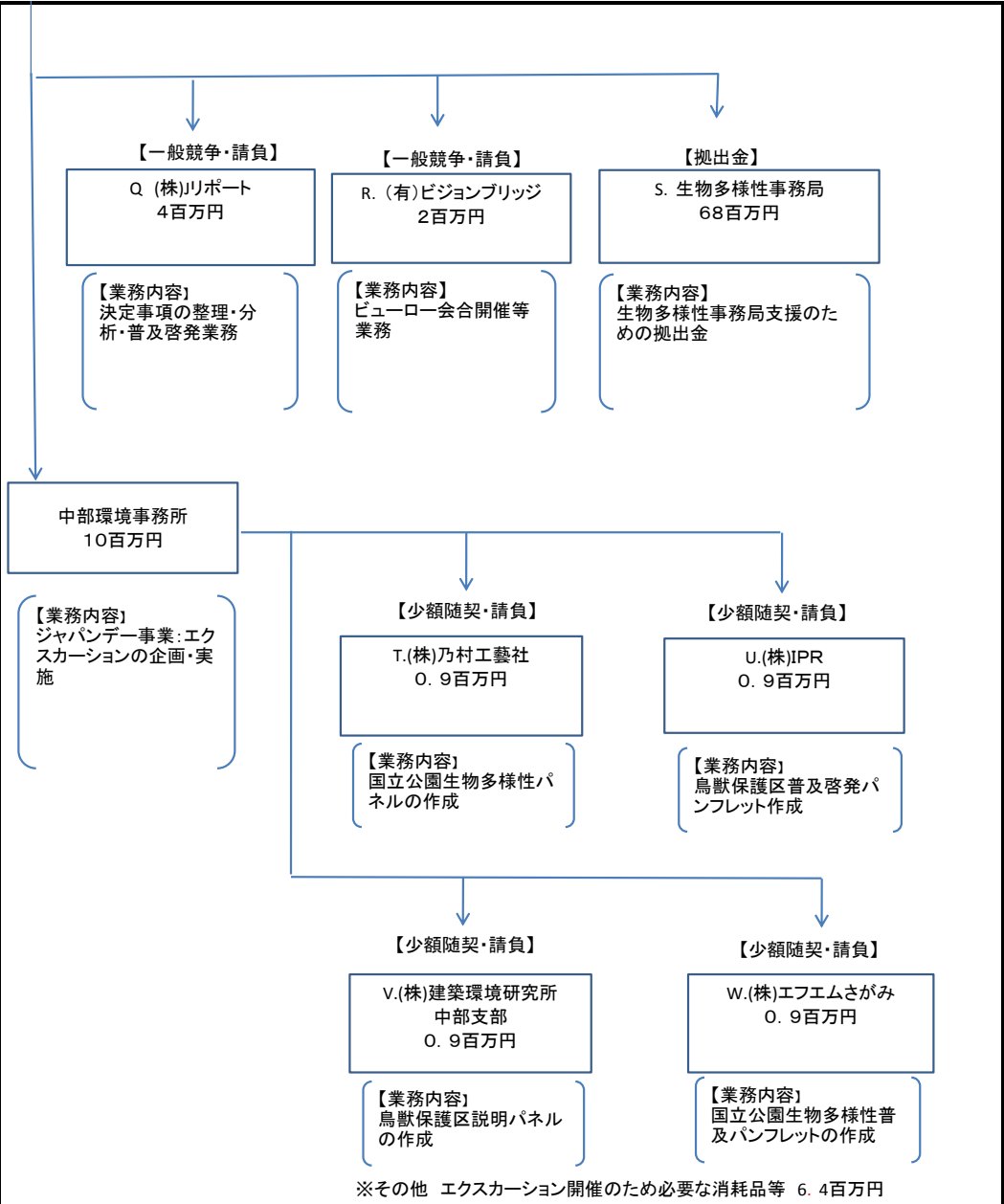
平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	生物多様性条約第10回締約国会議及びカルタヘナ議定書第5回締約国会議開催経費		担当部局庁	自然環境局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度		担当課室	生物多様性地球戦略室		室長 奥田 直久	
会計区分	一般会計		施策名	5-1 基盤的施策の実施及び国際的取組			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成22年10月、愛知県名古屋市中で開催される「カルタヘナ議定書第5回締約国会議」(COP5-MOP5)及び「生物多様性第10回締約国会議」(COP10)は新戦略計画や遺伝資源に係る「アクセスと利益配分」(ABS)等のいくつもの重要な議題が議論される。日本政府は議長国として、会議開催のため、サブ・ロジの両面において万全の準備を進める。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	COP10及びMOP5開催準備のため以下の業務を実施した。 ・円滑な会議を実施するため、当該会議が開催される名古屋国際会議場の設営・運営 ・廃棄物やCO2の排出削減等を図るとともに、避けられないCO2排出分についてはカーボンオフセットを実施する環境配慮の実施 ・安心・安全で円滑な運営がされるよう会場内等の秩序の維持、犯罪・火災の予防、各種事故の防止等の総合的な警備 ・当該会議の広報施策のひとつとして、国内の一般国民に対する告知や、会議参加者への積極的参加を促すための映像資料の作成						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	1,413	-	-
		補正予算	-	-	0	-	-
		繰越し等	-	-	0	-	-
		計	-	-	1,413	-	-
	執行額	-	-	861	-	-	
執行率(%)	-	-	61%	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	本事業はCOP10及びMOP5開催の準備事業であるため定量的な成果目標は示せない。		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	本事業はCOP10及びMOP5開催の準備事業であるため、活動指標については定量化できない。		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-
				( - )	( - )	( - )	
単位当たりコスト	-(円/-)		算出根拠	-			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計	-	-				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>生物多様性条約第10回締約国会議及びカルタヘナ議定書第5回締約国会議開催経費は22年度限りで終了。開催準備に必要な事業について内容を精査し効率的な執行に努めた結果、予算の一部が未執行となった。          当該会議は平成22年10月18日(月)～29日(金)の日程で、愛知県名古屋市にて開催され、180の締約国、関連国際機関、NGO等から13,000人以上が参加した。日本政府はホスト国として準備を進めてきた結果、会議は円滑に運営され、合計47の決定が採択され、特に2011年以降の新戦略計画(愛知目標)と、遺伝資源へのアクセスと利益配分(ABS)に関する名古屋議定書が採択され、参加国からホスト国として高い評価を示された。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	<p>生物多様性条約第10回締約国会議及びカルタヘナ議定書第5回締約国会議の開催が適切に行われたという目的が達成されたため、廃止。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	<p>平成22年度限りで廃止とする。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>事業仕分け第1弾          事業番号:41-2 関連          予算事業名:「国内での大型国際会議開催経費(生物多様性条約第10回条約国会議及びカルタヘナ議定書第5回締約国会議(COP/MOP5)開催経費)」          評価結果:予算要求の縮減          とりまとめコメント:予算要求の20%縮減</p>			

資金の流れ  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)





上記の他、

- ・事前広報等9百万円
- ・事務局経費(消耗品、会場通信料、携帯電話借料等)13百万円
- ・事務局運営補助業務(派遣職員21名)44百万円
- ・COP開催に必要な職員旅費21百万円、外国旅費10百万円、委員等旅費3百万円

A. 日本コンベンションサービス(株)			E.(株)博報堂		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	会場設営・運営業務	9	雑役務費	映像資料作成業務	45
計		9	計		45
B.(株)電通			F.(株)コングレ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	環境配慮実施業務	117	雑役務費	通訳業務	33
計		117	計		33
C.総合警備保障(株)			G.(株)ホテルグランドコート名古屋		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	警備資機材設置・保守業務	155	雑役務費	作業室等借上に関する業務	5
計		155	計		5
D.(株)JTBコミュニケーションズ			H.伊藤忠テクノソリューションズ(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	開会式、関係級会合	95	雑役務費	現地ネットワーク利用者向けヘルプデスク業務	1
計		95	計		1

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

I.(株)電通			N.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	事業全体・会議運営・エクスカーシオン 運営・エクスカーシオン運営	20.9	雑役務費	気候変動等の生物多様性への影響に関する 調査業務	19
人件費	管理技術者・担当技術者	0.5			
印刷製本費	報告書原稿作成、編集、印刷費	0.4			
その他	一般管理費、消費税	3			
計		25	計		19
J.(株)日経ピーアール			O.(株)三菱総合研究所		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
運営関係費	人件費、警備、英語スタッフ等	9	雑役務費	生物多様性に配慮したREDDプラスプロジェクトに向けたMRVし浸透のコンセプト(案)作成 業務	15
造作工事	里地里山コーナー設置	3.7			
サイン工事	説明パネル等	2.9			
出展料	生物多様性交流フェア	2.1			
映像・音響	映像周辺機器等	1.6			
設営撤去		2			
印刷製本費	プログラム、業務報告書等	2			
謝金	講師	1			
その他		8			
計		32	計		15
K.(財)地球環境戦略研究機関			P.(株)三菱総合研究所		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	運営支援業務	34	雑役務費	生物多様性保全に関する企業活動等に関する 調査業務	14
計		34	計		14
L.(株)電通			Q.(株)レポート		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	我が国の取り組みに関する説明資料 等調査業務	54	雑役務費	決定事項の整理・分析・普及啓発業務	4
計		54	計		4
M.(株)インターグループ			R.(有)ビジョンブリッジ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	ポスト2010年目標及びCBD/COP 10決議の実施に関するアジア地域会 合開催準備	24	雑役務費	ビューロー会合開催等業務	2
計		24	計		2
			S.生物多様性事務局		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
			拠出金	生物多様性事務局支援	68

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方で  
 実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本コンベンションサービス(株)	会場設営・運営	9	6	74

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)電通	環境配慮業務	117	企画競争	-

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	総合警備保障(株)	警備機材設置・保守	155	4	98

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)JTBコミュニケーションズ	開会式、関係級会合開催	95	企画競争	-

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)博報堂	映像資料作成	45	企画競争	-

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)コングレ	通訳	33	企画競争	-

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ホテルグランドコート名古屋	作業室等借り上げ	5	随意契約	-

H

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	現地ネットワークヘルプデスク	1	随意契約	-

I

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)電通	生物多様性国際ユース会議開催	25	企画競争	-

J

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日経ピーアール	生物多様性交流フェア出展業務	32	7	88

K

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)地球環境戦略研究機関	運営支援業務	34	1	95

L

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)電通	取り組み説明資料調査	54	1	98

M

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)インターグループ	アジア地域会合開催準備	24	4	66

N

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	気候変動等の生物多様性への影響調査	19	3	97

O

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所	生物多様性に配慮したMRV指針等作成業務	15	企画競争	-

P

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所	生物多様性保全に関する企業活動調査	14	6	47

Q

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)リポート	決定事項の整理・分析・普及啓発	4	7	32

R

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)ビジョンブリッジ	ビューロー会合開催	2	2	45

S

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	生物多様性事務局	生物多様性事務局支援	68	拠出金	-